

広島大学学術情報リポジトリ

Hiroshima University Institutional Repository

Title	閉会挨拶
Author(s)	クヴァンテ, ミヒャエル
Citation	ぶらくしす , 23 : 97 - 97
Issue Date	2022-03-31
DOI	
Self DOI	
URL	https://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/00052235
Right	
Relation	



閉会挨拶

今回お聞きした内容について非常に興味深く感じました。日本では時間も遅いですし、時間も限られていますので、簡単に申し上げます。

ワークショップにご貢献いただいた皆さんどうもありがとうございました。今日まで数カ月間かけて準備をしていただいたかと思います。新しいデジタル・フォーマットによるワークショップとなりましたが、多くの時間を準備に割いていただいたことと思います。そして今回掲げられたトピックですが、多くの力や多くの希望がこのトピックの中にあると言うことがよくわかりました。過去を振り返り、そして将来を、そして将来の責任について考えていくということ。このことを私たち人間は訴えていくべきだと思います。次世代に引き継いでいくべきことだと思います。それが私たちの責任だと感じています。このトピック、そして広島大学とミュンスター大学の国際協力、そして私たちの大学の知識を社会へ移転するという社会貢献、これがさまざまな分野における研究に寄与することになると思います。

そして私は確信しておりますが、今回ご講演いただいた全てのプロジェクトがまた、今回のようなオンラインで、あるいはほかの方法で、さらにプレゼンテーションされ、そしてディスカッションが行われることと思います。それが私たちの観点を豊かにし、そして私たちの責任について、ともに考えて行く機会になると思います。これこそが昨日と本日のメッセージだったと思います。

最後に、主催者の皆さん、通訳の皆さん、それから広島大学の皆さんに感謝申し上げます。素晴らしいワークショップだったと思います。今後もこのような機会があることを希望しています。この世界をよりよきものにするために、今後も広島大学とともに協力して行きたいと思います。どうもありがとうございました。

ミュンスター大学副学長 ミヒャエル・クヴァンテ